



財産目録

令和 6年 3月 31日 現在

別紙4
福岡県糟屋郡篠栗町津波黒450-1
社会福祉法人 信愛会
理事長 柳 竜一

(単位:円)						
貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
小口現金	(特養・篠栗荘)小口現金出納帳管理	-	日常経費資金	-	-	44,557
	(デイサービス)小口現金出納帳管理	-	日常経費資金	-	-	14,223
普通預金:法人本部	(本部口座) 福岡銀行篠栗支店	-	運転資金	-	-	12,778,121
普通預金:篠栗荘	(特養・篠栗荘) 福岡銀行篠栗支店	-	運転資金	-	-	88,898,663
普通預金:ケアプランセンター	(ケアプラン) 福岡銀行篠栗支店	-	運転資金	-	-	383,686
普通預金:短期入所(併設ショートステイ)	(ショートステイ) 福岡銀行篠栗支店	-	運転資金	-	-	33,318,957
普通預金:デイサービスセンター	(デイサービス) 福岡銀行篠栗支店	-	運転資金	-	-	6,328,481
			小計			141,766,688
事業未収金	(篠栗荘) 期末施設介護報酬等	-	期末計上未収金	-	-	33,575,909
	(ケアプラン) 期末居宅支援報酬分	-	期末計上未収金	-	-	509,280
	(ショートステイ) 併設短期介護報酬等	-	期末計上未収金	-	-	3,403,587
	(デイサービス) 期末通所介護報酬等	-	期末計上未収金	-	-	4,870,533
			小計			42,359,309
立替金		-		-	-	0
			小計			0
流動資産合計						184,125,997
(1)基本財産						
土地(基本財産)	(本部・篠栗荘) 旧施設:篠栗671-1	-	①県社協レスキュー事業の倉庫に無償貸付	32,080,414	0	32,080,414
		-	②町社協の地域貢献事業等に無償貸付			
	(本部・篠栗荘) 篠栗町津波黒450-1	-	第1種社福事業の特養施設に使用	98,323,760	0	98,323,760
			小計			130,404,174
建物(基本財産)	(本部・篠栗荘) 旧施設:篠栗671-1	昭和56年度	※上記の通り、地域貢献事業等に無償貸付	267,885,528	244,214,689	23,670,839
	(本部・篠栗荘) 篠栗町津波黒450-1	平成23年度	第1種社福事業の特養施設に使用	437,671,500	224,897,205	212,774,295
			小計			236,445,134
基本財産合計						366,849,308
(2)その他の固定資産						
建物	(本部・篠栗荘) 旧施設:篠栗671-1	平成5～16年度	旧施設の倉庫等	27,887,247	27,833,954	53,293
			小計			53,293
構築物	(本部・篠栗荘)	-	新・旧施設の植栽整地排水等	59,570,995	54,896,848	4,674,147
			小計			4,674,147
車両運搬具 (他にリース車7台)	(本部・篠栗荘)	-	スライドドア車・軽ワゴン・軽トラ	670,002	669,999	3
			小計			3
器具及び備品	(本部・篠栗荘)	-	新・旧特養施設の空調・ベッド・AED等	45,554,999	44,667,701	887,298
	(デイサービス)	-	業務用洗濯機等	3,927,600	3,793,402	134,198
			小計			1,021,496
権利	(本部・篠栗荘)	-	町社協仏舎利殿管理+NTT電話権	172,800	0	172,800
ソフトウェア	(本部・篠栗荘)	-	栄養ケアソフト	420,000	420,000	0
人件費積立資産	(本部・篠栗荘)	-	人件費資金	-	-	0
施設整備等積立資産	(本部・篠栗荘)	-	施設整備等資金	-	-	15,000,000

財 産 目 録
令和 6年 3月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
備品等購入積立資産	(本部・篠栗荘)	-		備品等購入資金	-	-	0
その他の固定資産合計							20,921,739
固定資産合計							387,771,047
資産合計							571,897,044
II 負債の部							
1 流動負債							
事業未払金	(篠栗荘) 期末業者支払等 (ディサービス)	-	-		-	-	10,133,721 300,003
小計							10,433,724
1年以内返済予定設備資金借入金	(本部・篠栗荘) 特養施設移転時分	-		※WAM返済条件変更申請中(元本据置)	-	-	0 0
小計							0
職員預り金	(本部・篠栗荘) 雇用保険料職員分	-	-		-	-	782,282
流動負債合計							11,216,006
2 固定負債							
役員等長期借入金	(法人本部) 前理事長より緊急時運転資金	-	-		-	-	10,000,000
設備資金借入金	(本部・篠栗荘) 特養施設移転時分	-	-		-	-	213,309,000
小計							223,309,000
固定負債合計							223,309,000
負債合計							234,525,006
差引純資産							337,372,038

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法人第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

計算書類に対する注記（法人全体）令和5年度

1. 重要な会計方針

固定資産の減価償却の方法

建物・構築物・車両運搬具・器具及び備品・ソフトウェア：定額法

2. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度を採用。

3. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類（第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式）

(2) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）

(3) 収益事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）

当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。

(4) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 本部・篠栗荘 拠点区分（社会福祉事業）

① 信愛会 法人本部

② 特別養護老人ホーム 篠栗荘

③ 篠栗荘短期入所サービスセンター

④ 篠栗荘ケアプランセンター

イ デイサービス 拠点区分（社会福祉事業）

① 篠栗荘デイサービスセンター

4. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土 地	130,404,174	0	0	130,404,174
建 物	258,456,039	0	22,010,905	236,445,134
合 計	388,860,213	0	22,010,905	366,849,308

5. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

6. 担保に供している資産

担保に供している資産は以下のとおりである。

土 地（基本財産） 98,323,760 円

建 物（基本財産）	212,774,295 円
計	311,098,055 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金合計（1年以内返済予定額を含む） 213,309,000 円

7. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物（基本財産）	705,557,028	469,111,894	236,445,134
建 物	27,887,247	27,833,954	53,293
構 築 物	59,570,995	54,896,848	4,674,147
車両運搬具	670,002	669,999	3
器具及び備品	49,482,599	48,461,103	1,021,496
合 計	843,167,871	600,973,798	242,194,073

8. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

10. 関連当事者との取引の内容

該当なし

11. 重要な偶発債務

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

13. 合併又は事業の譲渡、若しくは譲り受け

該当なし

14. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を

明らかにするために必要な事項

該当なし

（省略可能な2項目省略）

計算書類に対する注記（本部・篠栗荘 拠点区分用） 令和5年度

1. 重要な会計方針

固定資産の減価償却の方法

建物・構築物・車両運搬具・器具及び備品・ソフトウェア：定額法

2. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度を採用。

3. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 本部・篠栗荘拠点の計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書 別紙3(⑪)

ア 信愛会 法人本部

イ 特別養護老人ホーム 篠栗荘

ウ 篠栗荘短期入所サービスセンター

エ 篠栗荘ケアプランセンター

(3) 拠点区分資金収支明細書 別紙3(⑩)は省略している。

4. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土 地	130,404,174	0	0	130,404,174
建 物	258,456,039	0	22,010,905	236,445,134
合 計	388,860,213	0	22,010,905	366,849,308

5. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

6. 担保に供している資産

担保に供している資産は以下のとおりである。

土 地（基本財産） 98,323,760 円

建 物（基本財産） 212,774,295 円

計 311,098,055 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む) 213,309,000 円

7. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物(基本財産)	705,557,028	469,111,894	236,445,134
建 物	27,887,247	27,833,954	53,293
構 築 物	59,570,995	54,896,848	4,674,147
車両運搬具	670,002	669,999	3
器具及び備品	45,554,999	44,667,701	887,298
合 計	839,240,271	597,180,396	242,059,875

8. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

10. 重要な後発事象

該当なし

11. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を

明らかにするために必要な事項

該当なし

計算書類に対する注記（デイサービス 拠点区分用） 令和5年度

1. 重要な会計方針

固定資産の減価償却の方法

建物・構築物・車両運搬具・器具及び備品・ソフトウェア:定額法

2. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度を採用。

3. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) デイサービス拠点の計算書類（第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書 別紙3(⑪)

ア 篠栗荘デイサービスセンター ※当拠点区分は、1事業のため省略。

(3) 拠点区分資金収支明細書 別紙3(⑩)は省略している。

4. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

5. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	(単位:円)
器具及び備品	3,927,600	3,793,402	134,198	
			0	
合 計	3,927,600	3,793,402	134,198	

8. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

10. 重要な後発事象

該当なし

11. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし